

パブリックコメント意見に対する対応について

【資料1】

No.	頁番号	意見等	市対応案	回答課
1	1	◆最下段「公共施設等を総合的かつ計画的に管理するため、」という記述について、「公共施設等を総合的かつ計画的に管理し、次世代への負担を抑制するために、」という表現にすべき。	◆次世代への負担を抑制することは、公共施設等総合管理計画を策定する重要な目的の一つではありますが、目的を限定することなく、中長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現するため、「総合的かつ計画的に管理する」と表現しています。	企画課
2	9	◆（2）インフラ施設の説明記述に、「道路（市道）と上下水道についても、老朽化の課題が存在する」という内容を追加すべき。	◆インフラ施設全般的な課題として、1行目の文章について「インフラ施設についても、全般的に老朽化が進んでおり・・・」に修正します。	企画課
3	24	◆「全庁的」という表現を「全市的」とし、市民と議会にも水平で情報が共有されるという意識と、行動にも反映されるようにすべき。下図においても、市民との情報共有と議会との情報共有を記述すべき。	◆総務省からの策定要請による「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」では、今まで情報が全庁的に共有されていなかったことに鑑み、全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策についての記載が求められていることから当計画に記載しています。	企画課
4	27	◆3行目「非常に厳しい状況」を「このままでは維持は不可能」と記述するほうがよいのではないか。	◆試算費用から「非常に厳しい状況」と表現していましたが、より現実的な表現として「このままでは維持は困難な状況」に修正します。	企画課
5	28	◆財政調整基金の記述に関して、財政調整基金に大規模災害での被害への対応のためという意義もあることを記述しておくべき。また、習志野市のように特定目的金として、公共施設維持更新費用の積み立ても検討することを記述すべき。	◆「大規模災害時の復旧の対応や経済情勢等による市税や地方交付税の歳入に減少が発生した場合など年度間の財源の不均衡の調整を図るため・・・」に修正します。	企画課
6	29	◆「②運営管理の適正化」について、「地域団体やNPOなどへの運営委譲」という概念を入れておくべきではないか。	◆「地域団体やNPOなどへの運営委譲」は具体的な取組の一つとして考えますが、P29では①保有量の適正化、②運営管理の適正化、③長寿命化の推進の三つの視点で整理し、さらに、②運営管理の適正化では、行財政改革の取組、収支レベルの適正化、民間資金等の活用等について記載し、公共施設等の管理に関する基本的な考え方を示しています。	企画課
7	33	◆「全体で5%の縮減」について、このことにあわせ②で示されているトータルコストの縮減がどの程度の金額になるのか、事業費ベースでの目標も記述すべき。	◆NO.10に記載のとおり、P35にコスト縮減についての取組を追記します。	企画課
8	34	◆最下段「民間施設」とはなにか、具体的な例の補足説明を記述すべき。	◆「民間が運営する施設」に表現を修正します。	企画課
9	35	◆⑦の3つ目について、パブリックコメントだけでなく、重要な方針について検討する段階から市民に情報を公開し、市民を交えての意志形成と合意形成を前提することを記述すべき。	◆⑦では総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針を記載しています。また、策定過程における前提となる手続きとして鈴鹿市意見公募手続要綱を記載しています。 ◆今後、個別具体の公共施設等の再編を進めていく上では、市民の皆様への十分な説明、意見交換等は当然ながら必要かつ重要と認識しています。	企画課
10	35	◆「（6）数値目標」での5%の保有量縮減に関して、人口減少から保有量縮減目標を設定することは根拠が不明確、5%の保有量削減がどれだけのトータルコスト削減につながるかという内容に修正すべき。	◆数値目標の設定については、公共施設等総合管理計画を策定するにあたり各自治体、様々な設定がされています。 本市では、人口減少による税収減少の社会環境においても、行政サービスを維持するという観点から人口減少率を公共建築物の保有量の削減率に設定することとしました。なお、他の自治体においても同様の設定例はありません。 ◆コスト削減の取組について、「今後、固定資産台帳及び地方公会計整備を進め、公共施設等の維持管理・修繕・更新等の中長期的な経費の算出やセグメント分析を行い、コスト縮減に取り組んでいきます。」を追記することとします。	企画課

パブリックコメント意見に対する対応について

【資料1】

No.	頁番号	意見等	市対応案	回答課
11	40	◆⑥について、検討ではなく、類似施設との統合を推進とすべきではないか。	◆地域の公民館等とコミュニティセンターは、設置目的や管理の方法も直営と指定管理などの違いもあることから統合や廃止の推進方針は定めていません。よって、原案のとおりとしますが、今後においては、統合も視野に入れつつ、様々な調整を図って検討していくことといたします。	地域課
12	44	◆⑥について、行政だけでなく市民も交えて長期視点から検討に入ることを記述すべきではないか。	◆平成27年3月に策定されました「鈴鹿市公共施設マネジメント白書」の公共施設マネジメントの取り組みにおける長寿命化の推進という視点に沿って、④⑤に記載しましたとおり、大規模改修による長寿命化、耐震化を図ることとしております。このようなことから当面は市民会館、文化会館の統廃合は予定していませんことから⑥について「市民会館と文化会館は設置の意義、利用状況、施設規模が異なることから統合、廃止は予定していない。」と修正します。	文化課
13	45	◆⑥について、本館ではなくなぜ分館の記述なのか？施設の老朽化から考えれば、本館の記述であるべきではないか。	◆本館の管理方針については、計画的な維持管理を実施し、長寿命化を図ることとしているため、実施方針⑥統合や廃止の推進方針の内容については、「本館については、計画的な維持管理を実施し、長寿命化を図ることとしている。平成27年4月に開館した分館については、既存施設を利用しているため、蔵書容量が少なく、駐車スペースも狭小である。サービス向上の在り方について、公共施設の複合化等も含め、検討していく。」と修正します。	図書館
14	46	◆⑥について、伊勢型紙資料館などの木造建築物については、それぞれのものが景観上も重要と考えられる。また歴史的な価値も勘案すると、安易にこの記述をあてはめるべきではないのではないか。	◆ご意見にある伊勢型紙資料館などの文化財指定された建築物は⑤にありますように統合、廃止の対象とはしておりませんので、⑥について「伊勢型紙資料館などの文化財指定された建築物を除く施設については、耐久年数や利用状況、社会情勢の変化を勘案し、統合もしくは廃止を検討する場合も考えられる。」と修正します。	文化課
15	49	◆「現状と課題」の部分について、該当施設を記述すべき。	◆「本市のスポーツ施設（市立体育館、石垣池公園陸上競技場ほか4施設）については、築年数30年以上経過している施設もあり・・・」と修正します。	スポーツ課
16	55	◆⑥について、この記述では、学校施設だけの考え方に読み取れる。他の公共施設との統合による多機能化などの方向性も記述すべき。あわせて、地域づくりとの関係も考慮することも記述すべきではないか。	◆他の公共施設との統合による多機能化及び地域づくりについても今後考慮すべき点であると思われるが、現段階の方針については、当初案のとおりといたします。	教育総務課
17	56	◆⑥について、小中学校ともに気候変動の影響も勘案することを記述すべきでは。	◆気候変動等による学校施設環境への影響等、考慮すべき点であると思われるが、現段階の方針については、当初案のとおりといたします。	教育総務課
18	64	◆⑥について、公設民営のクラブの場合、この記述では適切ではない。長期的視点から考えれば、小学校施設更新の際に機能を学校に統合し、逆にクラブの施設を廃止する方向性もあり得るはずである。その点を記述すべき。	◆⑥について、「児童が毎日、安心して過ごせる施設として、小学校の建替えの際には放課後児童クラブの機能を学校に統合することも可能であるが、今後は関係部署と連携しながら進めていく。」と修正します。	児童保育課
19	74	◆⑥について、神戸地区での同様施設（公民館、コミュニティセンター）が集中していることから考えて、その機能統合も検討項目に入れるべき。	◆当センターは、男女共同参画社会を実現するための活動の拠点施設です。貸館事業については、設置趣旨に沿った事業展開が維持できるよう、他の同様施設との機能統合について検討していきます。については、以下のとおり⑥の推進方針を追記修正します。 「施設の管理（貸館業務）や事業運営については指定管理や委託など民間力の導入を検討している。 また、当センターは、男女共同参画社会を実現するための活動の拠点施設であるため、貸館事業については、設置趣旨に沿った事業展開が維持できるよう、他の同様施設との機能統合についても検討する。」	男女共同参画課
20	計画外意見	◆公園どこの遊具も点検してほしい。 ◆たくさん居て入れないのなら学校で先生が1じかん程みてくれるとかはだめなのか？ ◆迎えを減らして歩かせてほしい派手な露出の服装はやめた方がよい ◆トイレが汚いせつかく改装もだいなしだと思う	—	

※意見提出者2名 意見数20件（うち計画全般10件 施設毎9件 計画外意見1件）

※網掛け部分修正対応 11件